

浜松市	たかだいわび 高台ワピ
-----	---------------------------

高台ワピは、平成 30 年度に結成して以来、地域のボランティア団体として、子供の居場所づくり活動をしている。主な活動は、ふれあいルーム（居場所づくり）、カレーの日（子供食堂）、学習ルーム（学習支援）の運営など、多岐にわたる活動を行っている。

コロナ禍においても活動を継続することが重要であると考えており、また地元小学校とも連携しながら、積極的に活動の場を広げていることから推薦するもの。

(1) 事業の目的及び活動の方向性	<p>子供たちが楽しく遊べる場などを提供することで、子供たちにとって地域の楽しい居場所づくりをすることを目的として活動している。</p> <p>小学校や地域団体とのネットワークをさらに充実させ、地域の「学びの場」、「遊びの場」、「交流の場」として、子供たちだけではなく地域住民の居場所づくりができるよう活動していく方針である。</p>
(2) 活動体制等 (連携する団体、子供・地域住民等の参加状況、活動年数等)	<ul style="list-style-type: none"> ・連携する団体…地区社会協議会、萩丘小学校、高台中学校、地域の医療法人 高台協働センター等 ・参加状況…ボランティア会員数 10 名 学生ボランティア（高校生・大学生）を随時募集し、活動を実施 <p>「ふれあいルーム」（令和元年度から実施） 令和 2 年度 新型コロナウイルスの影響により中止 令和 3 年度 6 月より再開 毎週水曜日開催 各回 5 人程度参加</p> <p>「カレーの日」（令和元年度から実施） 令和 2 年度 年 10 回実施 延べ参加人数 371 人</p> <p>「学習ルーム」（平成 30 年度から実施） 令和 2 年度 年 3 回実施 延べ参加人数 38 人</p>
(3) 活動内容及び成果	<p>地域の協力により活動場所（萩丘公民館）を無償で提供していただくことができ、そこを拠点として、ふれあいルーム（毎週水曜日開催）、カレーの日（毎月 1 回）を実施している。地域の子供たちの居場所が身近な場所にできたことで、安心感を得ることができ、参加しやすい環境を整えることができた。また、学習ルームは地域のボランティアのみならず、学生ボランティアと一緒に活動するなど、参加する子供達は様々な世代との交流を深めることができ、地域と子供との関わり・結びつきを促進することができている。</p>